

CFAI2019海外派遣報告・説明会を開催

令和元年5月13日(金) 16:00より青葉山新キャンパスアカデミックcommons第6講義室にてCFAI2019海外派遣報告および説明会を行いました。

阿部研究科長から、農学研究科におけるCFAIの取り組みとその発展に関するご挨拶を頂き、会は昨年と同様2部構成で進められました。第一部では、昨年度海外派遣された学生の中から、横山吟司 君 (MC2(分子生物学分野)、ワーゲニンゲン大学派遣) より体験記について英語で発表頂きました。参加学生からの質問もあり、分子生物学分野との融合共同研究の進展と、約1年の充実した海外生活が伝わってきました。CFAIの英語講義を受講後、昨年度JSPS研究拠点形成事業により海外派遣され帰国した学生へCertificate授与は、都合により該当者欠席のため後日CFAIセンター長より授与されました。海外派遣学生には、「サーモン型教育」へのファシリテーターとしての貢献も期待されます。第2部では、北澤CFAI副センター長より、JSPS拠点形成事業等を基盤としたCFAI国際特別教育プログラムを主とした2019年度の海外派遣に関する説明がありました。教務より早坂教務係長および千木里主任にも出席を頂き、本プログラムによる海外派遣の教務手続きについてサポート頂くことを参加者の皆さんに周知させて頂きました。その後、海外派遣に関する質問を受け、最後に、高橋(英)CFAIセンター長より、CFAIの国際研究教育に関する取り組みとJSPS研究拠点形成事業に関する紹介があり、そのサポートの積極的利用について推奨されました。海外派遣を通して、「食と農免疫」グローバルエキスパートを是非とも目指して欲しいと思います。

阿部研究科長 挨拶



横山吟司 君の発表風景



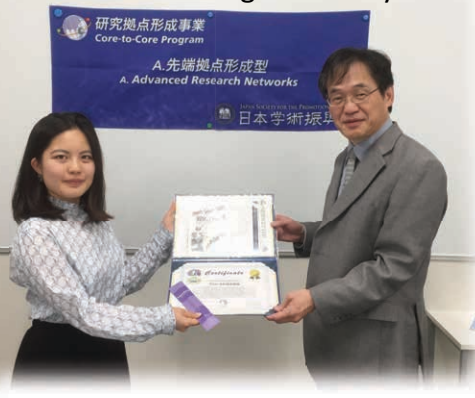
高橋CFAIセンター長
挨拶



北澤CFAI副センター長
による説明



Certificate Giving Ceremony



(左から有川優希さん、高橋CFAIセンター長)